



令和元年度 第5回 NCNP 国際セミナー

損傷を受けた機能的ネットワークを再構築するための非侵襲的小脳刺激



Kim van Dun 博士

ハッセルト大学 生物医学研究所 (ベルギー)

Biomedical Research Institute (BIOMED), Hasselt University, Belgium

日時：2019年7月30日(火) 17:30-18:30

会場：研究所3号館 セミナールーム

近年、小脳の機能として、運動系制御のほかに、認知言語機能への関与が注目されています。今回は van Dun 博士に、失語症の機能回復における小脳の関与について、お話しいただきます。特に言語リハビリテーション中に、非侵襲的に小脳を刺激した効果を、機能的MRI、行動観察をもとに解析した結果を報告していただきます。

小脳の基礎と臨床の連携研究の世界的リーダーであり、長年雑誌、“The Cerebellum”の編集長をつとめる Mario Manto 教授との共著も多い van Dun 博士は、主に非侵襲的小脳刺激法を用い、言語などの高次認知機能への小脳の関与に関する研究を精力的にすすめている気鋭の研究者です。

多数の皆様のご来聴を歓迎いたします。(講演は英語で行われます)

主催：神経研究所・微細構造研究部

担当・連絡先：一戸(内線 5211/5213)